

衆議院総務委員会ニュース

【第211回国会】令和5年3月14日（火）、第7回の委員会が開かれました。

1 放送法第70条第2項の規定に基づき、承認を求めるの件（内閣提出、承認第1号）

- ・松本総務大臣から趣旨の説明を、稲葉日本放送協会会長から補足説明をそれぞれ聴取しました。
- ・松本総務大臣及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。

（参考人） 日本放送協会会長 稲葉延雄君
日本放送協会専務理事 林理恵君
日本放送協会専務理事 板野裕爾君
日本放送協会専務理事 伊藤浩君
日本放送協会理事・技師長 児玉圭司君
日本放送協会理事 山名啓雄君

（質疑者） 務台俊介君（自民）、輿水恵一君（公明）、おおつき紅葉君（立憲）、石川香織君（立憲）、神谷裕君（立憲）、道下大樹君（立憲）、重徳和彦君（立憲）、市村浩一郎君（維新）、伊東信久君（維新）

（質疑者及び主な質疑事項）

務台俊介君（自民）

- （1） NHK会長就任に当たっての抱負
- （2） 公共放送であるNHKと民間放送との役割分担
- （3） 災害時の報道でNHKが果たす役割
- （4） 受信料引下げ等に伴う厳しい財政状況下でのNHKの経営
- （5） NHKのインターネット活用業務に対する稲葉会長の見解
- （6） NHKの映像が本来の意図とは異なる使われ方をされた場合の対応

輿水恵一君（公明）

- （1） 放送受信契約の未契約者及び未払者に対するNHKの取組
- （2） 放送センター建替えの抜本的見直しにおける川口施設の取扱い
- （3） 川口施設でのNHK映像作品を使った広報活動
- （4） NHK放送技術研究所の研究成果の新たなサービスへの活用及び企画立案体制の強化
- （5） NHKのユニバーサルサービス提供のための技術開発のこれまでの成果及び今後の取組
- （6） 大規模災害時における放送体制維持対策

おおつき紅葉君（立憲）

- （1） 放送法の政治的公平についての解釈に係る文書及び政府統一見解の見直しの意向の確認
- （2） 通信・放送分野に係る独立規制機関（日本版FCC）を設ける考え
- （3） NHKに対する時の政権側からの圧力の有無
- （4） 前会長の人事制度改革に対するNHK会長の所感及び今後の人事制度の在り方

石川香織君（立憲）

- （1） 放送法の規律の範囲外であるインターネット動画配信サービス等で総務省に求められる姿勢
- （2） NHKの放送アーカイブの活用状況と活用における課題

- (3) NHKオンデマンドが有料である理由及び累積赤字解消後の運営の在り方
- (4) テレビを持たない者のNHK視聴ニーズへの対応
- (5) NHKの幅広くより質の高いコンテンツ制作に向けた方策

神谷裕君（立憲）

- (1) 放送の政治的中立性及び公共放送の役割に対するNHK会長の認識
- (2) NHKの経営基盤確保に向けた取組
- (3) 大臣の行政文書に対する認識

道下大樹君（立憲）

- (1) 放送法と政治的公平性についてのNHK会長の見解
- (2) NHKの人事制度改革の進め方
- (3) 地域放送に係る経費と地方局における放送体制の強化
- (4) 今後のNHKの在り方
- (5) NHKと民間放送事業者の連携協力についての大臣の見解

重徳和彦君（立憲）

- (1) CG映像に関するNHKの成果と今後の課題、経営改革におけるCG映像の位置付け
- (2) 視聴スタイルの多様化と視聴率の調査の在り方
- (3) 国会中継をNHKのインターネット配信により充実させる必要性
- (4) 災害報道等における地域放送の強化

市村浩一郎君（維新）

- (1) 放送と通信の融合時代における公共メディアとしてのNHKの在り方
- (2) 受信料制度に基づく経営の見直しの必要性
- (3) NHKオンデマンドを無償化し、アーカイブスを視聴者に還元する必要性

伊東信久君（維新）

- (1) BS1スペシャルの不適切字幕問題を受けて行われている人材育成の具体的内容
- (2) 放送法第4条が法規範性を有するかについての総務省及びNHKの見解
- (3) ファクトチェックに関する国際的な枠組みの構築に向けたNHKの取組